

科学研究費助成事業（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	15H05708	研究期間	平成27年度～平成31年度
研究課題名	持続可能なスマートモビリティ向け情報基盤プラットフォーム研究	研究代表者 (所属・職) (平成30年3月現在)	福田 晃 (九州大学・大学院システム情報科学研究所・主幹教授)

【平成30年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準	
	A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	A-	当初目標に向けて概ね順調に研究が進展しており、一定の成果が見込まれるが、一部に遅れ等が認められるため、今後努力が必要である
	B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
(意見等)		
<p>本研究は、人、車や各種交通機関などの円滑な移動情報の提示システム（スマートモビリティ情報基盤）において、（1）新サービスの提供や運用で顕在化した様々な課題を、迅速にシステムにフィードバックできる情報基盤の構築技術を確立し、（2）低コストな車両検出、屋内測位システムなどの要素技術を研究するとともに、（3）九州大学伊都キャンパス案内などを構築し、提案システムの有効性を実システムで検証するものである。</p> <p>研究は順調に推進されており、論文誌16件、国際会議62件など発表論文等も多く、また地域と連携した実システムの構築なども評価できる。一方、本研究ではいまだ要素技術的な側面が強く、実証システムも小規模であるので、今後、より一層の大規模化に耐えうるスマートモビリティ情報基盤の構築に向けて、研究と実証がなされることを期待する。</p>		